

令和3年 初詣 児童デイサービス 石川学院



1月16日、初詣に行ってきました。例年通りなら泡瀬ビジュアルなのですが、今年は利用者さん達の気分転換を兼ねて金武観音寺へ。お賽銭を入れ、手を合わせて祈願。今年は何をお願いしたのか聞いてみると、「コロナが収まります様に」との声が多く、やっぱり皆気持ちは一緒の様で早く収まって欲しいですね。その後はお守りを買ったり、おみくじを引いたり。利用者さんの中から、なんと大吉が3名も出ました！(*^^*)！今年は良い事があるかもしれないですね(^^) 3密に配慮しながらの参拝でしたが、利用者さんからは笑顔も見られ、楽しい初詣でした。
(指導員:仲宗根 敬)

新春書初め 障がい者支援施設 石川学院



去った1月2日、毎年恒例の書初めを行いました。新年の抱負や好きな言葉を各々書いてもらい、上手く筆が使えない利用者さんは職員に手伝ってもらいながら、書くのが好きな利用者さんは集中して書いていて、伸び伸びと書きあがっていく様子が印象的でした(生活支援員:西原 郁乃)

ホットぜんざいパフェ (^^) 障がい者支援施設 石川学院



1月29日にクッキングパーティーを行い、ホットぜんざいパフェを頂きました。大きなカップに各々好きな具材をたっぷり入れ、温かいぜんざいと冷たいゼリーにアイスクリームが絶妙に美味しい！皆さん、カップを握り締めながら頬張り、あっという間に完食でした。これからも季節に合わせた料理や食材を使い、利用者さんが楽しく参加できるように頑張っていきますので、お薦めのメニューがあればぜひ教えて頂きたいです(生活支援員:西原 郁乃)

今年の抱負 (書初め) 地域活動支援センターみほそ



新しい年が明け、新年の書初めをしました。各々一年の抱負を考え書いていく中で、「何を書こうかな〜」「この字は難しいな〜」と何度も書き直しをする人や、一発で書き終える利用者さんもおり、普段なかなか筆を持って字を書く事がないのでみなさん楽しんでいました♪書き終わると、みなさん達筆でビックリ！！

早くコロナも収束し、今年一年もみなさんが健康で過ごせ、みほそでも楽しんでもらえますように
(支援員 伊波 智美)

2月の行事

活居住支援事業所 風 かぐや姫ホーム



かぐや姫ホームでは、2月に入って、誕生会と調理実習を行いました。誕生日では、ハッピーバースデーを歌ってお祝いした後、皆でケーキを頂きました。「美味しい、これ何？」等言いながら嬉しそうに召し上がっていて、皆さん満足したようでした。調理実習では恵方巻きを作り、酢飯を混ぜた後、具材の盛り付け・巻きまで各々自分で、一生懸命作った恵方巻きを今年の恵方“南南東”を向いて、「美味しい」と言って食べていました。今はコロナ禍の大変な状況ですが、利用者さんの為にいま出来る事を考え、楽しく生活していけるよう支援していけたらと思っています(世話人:森田 智也)

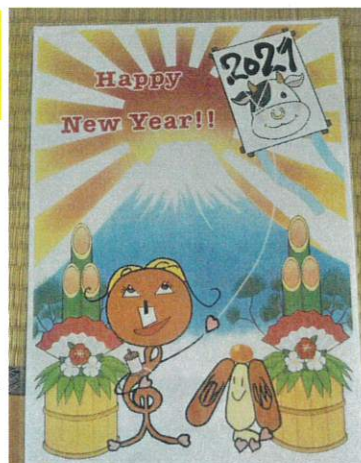
初詣は行けなかったけど・・・ 生活介護センター 石川学院



毎年恒例の泡瀬ビュルへの初詣ですが、「コロナ感染対策の為閉まっている」との情報が入り、残念ながら今年の初詣は中止となりました。それならば！と日頃から利用者さんから希望があったマックのハンバーガーを食べようじゃないか！とドライブ外出を企画しました。密を避け、県総合公園でハンバーガーを頂きました(^o^)
午後からの外出行事であり時間は取れませんでした、天気にも恵まれ、皆さん美味しそうに食べていて楽しい思い出となりました☆(生活支援員:平松 千秋)

素晴らしい物を作って貰いました 就労支援事業所こみこみ

遅れましたが、皆様、新年あけましておめでとうございます。新年にちなんで、今月は、こみこみ利用者さんの素晴らしい作品のご紹介をします。年末に職員より新年のポスターの依頼をしていた就労移行支援利用の伊波 和(いは あい)さんが、年明け、iPadを駆使し、ポスターを仕上げてきてくれました。一つ一つの細かい線等も全て専用のペンで描いてくれました。職員一同、完成度の高さに驚き、感動しています。これからも利用者さんの才能・長所を見逃さず、更に発揮できる支援に努めていきたいと思っております。次回作にも乞うご期待!!! (指導員:與儀 希恵)





社会福祉法人 起産石川

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-1

障がい者支援施設石川学院

児童デイサービス石川学院

Tel:098-964-2286 Fax:098-965-6004

生活介護センター石川学院

Tel:098-964-2239 Fax:098-965-6004

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

就労支援事業所 こみこみ

(就労移行支援・就労継続支援B型)

Tel:098-963-0073 Fax:098-963-0074

作業棟(石川学院敷地内)

Tel:098-963-0305 Fax:098-963-0306

ハピメロ(うるま市役所東棟1階)

居住支援事業所 花かご

ふきのとうホーム・のぼたんホーム

居住支援事業所 風

かぐや姫ホーム・ちゅうりっぷホーム

居住支援事業所 きさん

ぽこ・あ・ぽこホーム

〒904-1101

うるま市石川東山本町2-12-15

相談支援センター石川学院

※強度行動障害支援者養成研修修了の

相談支援専門員を配置しています。

Tel:098-964-2445 Fax:098-964-2446

〒904-1101

うるま市石川東山本町1-20-2

ロジャーズ館3F

社会福祉法人 起産石川 事務局

Tel:098-964-2286 Fax:098-964-5055

〒904-1106

うるま市石川2-2-1 108号

地域活動支援センターみほそ

Tel:098-989-8146 Fax:098-989-8147

Mail: mihoso@otc.ne.jp

facebook



発行日:令和3年2月15日発行

発行責任者:理事長 太直美

編集担当者:事務局主任 山城 裕

<https://kisanishikawa.jp/>



職員インタビューNo.59

生活介護センター石川学院 生活支援員 仲宗根 卓

Q1:入職の経緯と仕事の魅力を教えてください

前職を辞めた後、他の仕事の経験等はあまり無かったのですが、元気だけはあるのでそれを活かせる仕事を探している時、石川学院の募集に出会い入職しました。仕事の魅力は、自分と他人とでは物の見え方が違うのに気付く事で、見える世界が広がる事だと思います



Q2:モットーは?:「出たとこ勝負」です。

Q3:利用者さんとの思い出は?:

みんなで、テーブルを囲んで、職員も混じりながら創作物を作りながら、お話ししたりする穏やかな時間です

Q4:趣味は?:最近、クラシック音楽を少し聴く様になりました

Q5:今後の目標は?: ハーフマラソンの完走を目指し、足腰が元気なうちにフルマラソンに挑戦出来ればと思っています

Q6:バトンはどこへ?: 同じ介護センターの、池原留萌さんです。今年、介護センターの仲間になった頼もしい新人職員です。

衛生委員会研修「元気な体と心を作ろう」

講師:産業医 国吉直美



法人では11月にストレスチェックを実施し91%の職員が受検しました。コロナ禍の影響もあるのか、例年よりストレス数値が少し高い結果でした。そこで毎年実施している研修ではありますが、今回は内容を深め「ストレスに向き

合いどう健康に過ごすか」という視点から12月22日に研修を開催しました。約70名収容できる研修室で、密にならないよう総勢13名で人数を調整して、健康な体を作るため知っておきたいこと、ストレスをマネジメントすることの大切さ、アサーティブコミュニケーション、マインドフルネス瞑想等、体と心を健康にする内容がたくさん盛り込まれていました。この研修を振り返り、今後もストレスと上手に付き合いながら受け流せるよう実践していきたいと思います。研修の内容はビデオ撮影し、参加できなかった職員も視聴できるようにしました(衛生管理者 仲西 理絵)

第63回 沖縄県社会福祉大会長表彰の皆さん おめでとうございます



玉城一吉

玉城浩二

新城仁美

辺士名朝晃

大嶺徳子



理事 安富祖稔

